

B5Gシステムの研究開発・社会実装のための 九工大-NICT連携によるテストベッド利活用事例

～B5Gモバイル環境を活用したマッチングファンド事業等協創プロジェクト～

国立大学法人九州工業大学、 国立研究開発法人情報通信研究機構

本協創プロジェクトは、体験イベントや、展示会を通じて、「B5Gモバイル環境」の利活用推進に取り組んでいます。



研究の概要

CPS基盤による高度化・多様化が見込まれるB5G無線通信システムに関する研究開発を実施します。

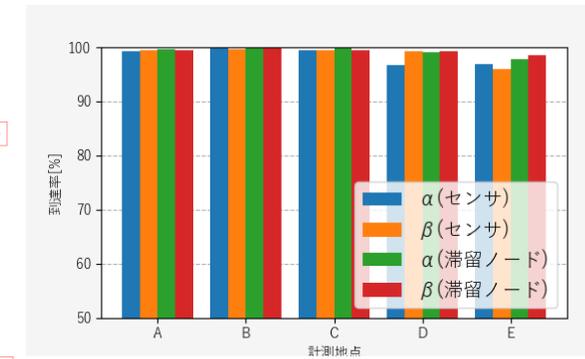
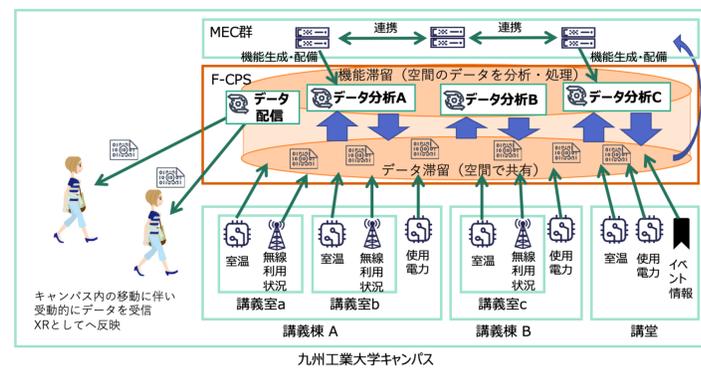
- フローティングCPS広域基盤技術
- 動的リソース割当・遠隔コア配置技術
- NTN等ヘテロネットワーク連携技術

テストベッドの活用シーン

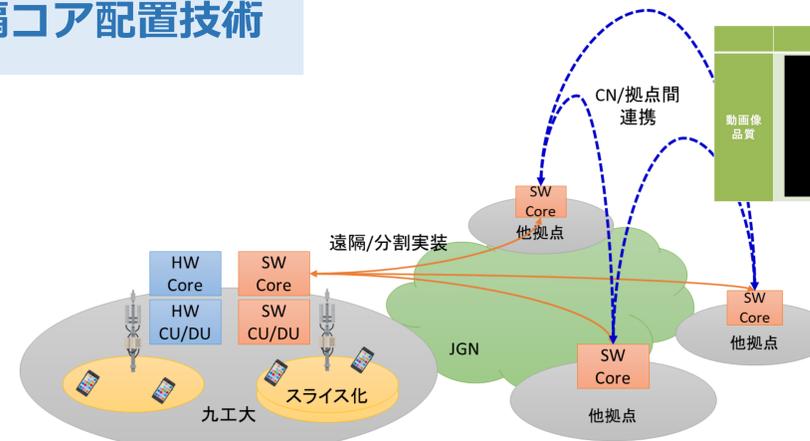
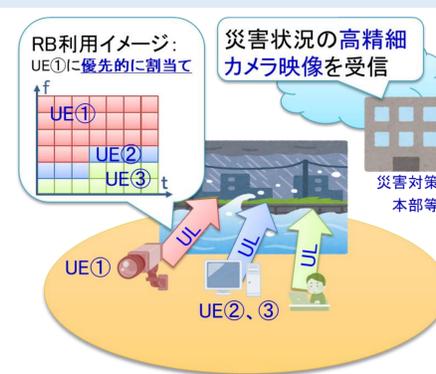
NICTが運用する「高信頼・高可塑B5G/IoTテストベッド」の「B5Gモバイル環境」を利用し、上記研究開発の実証・成果発表を行っています。

- フローティングCPS広域基盤技術
 - ・ MEC・デバイスエッジ連携を活用する時空間データ滞留システムの検証評価を実施
- 動的リソース割当・遠隔コア配置技術
 - ・ 動的スライシング技術による伝送帯域制御や、遠隔コア配置による基本特性評価を実施
- NTN等ヘテロネットワーク連携技術
 - ・ NTNリンクによる拡張制御プレーンを想定し、遠隔コア配置を適用した伝送特性評価を実施

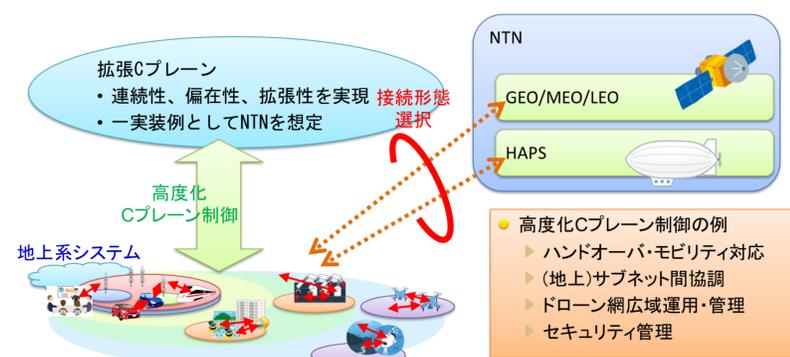
フローティングCPS広域基盤技術



動的リソース割当・遠隔コア配置技術



NTN等ヘテロネットワーク連携技術



デモ実演中

